

TPR

会社説明会

TPR 帝国ピストンリング(株)

2011年6月15日

Ⅲ.2.12年3月期業績予想

(連結)

	12/3 予想	11/3 実績	前年差	増減率
売上高(億円)	605.0	552.7	52.3	9.5%
営業利益(億円)	58.0	70.1	△12.1	△17.3%
経常利益(億円)	68.0	79.4	△11.4	△14.4%
当期純利益(億円)	42.0	46.4	△4.4	△9.6%
一株当り当期純利益(円)	120.2	132.9	△12.7	△9.6%

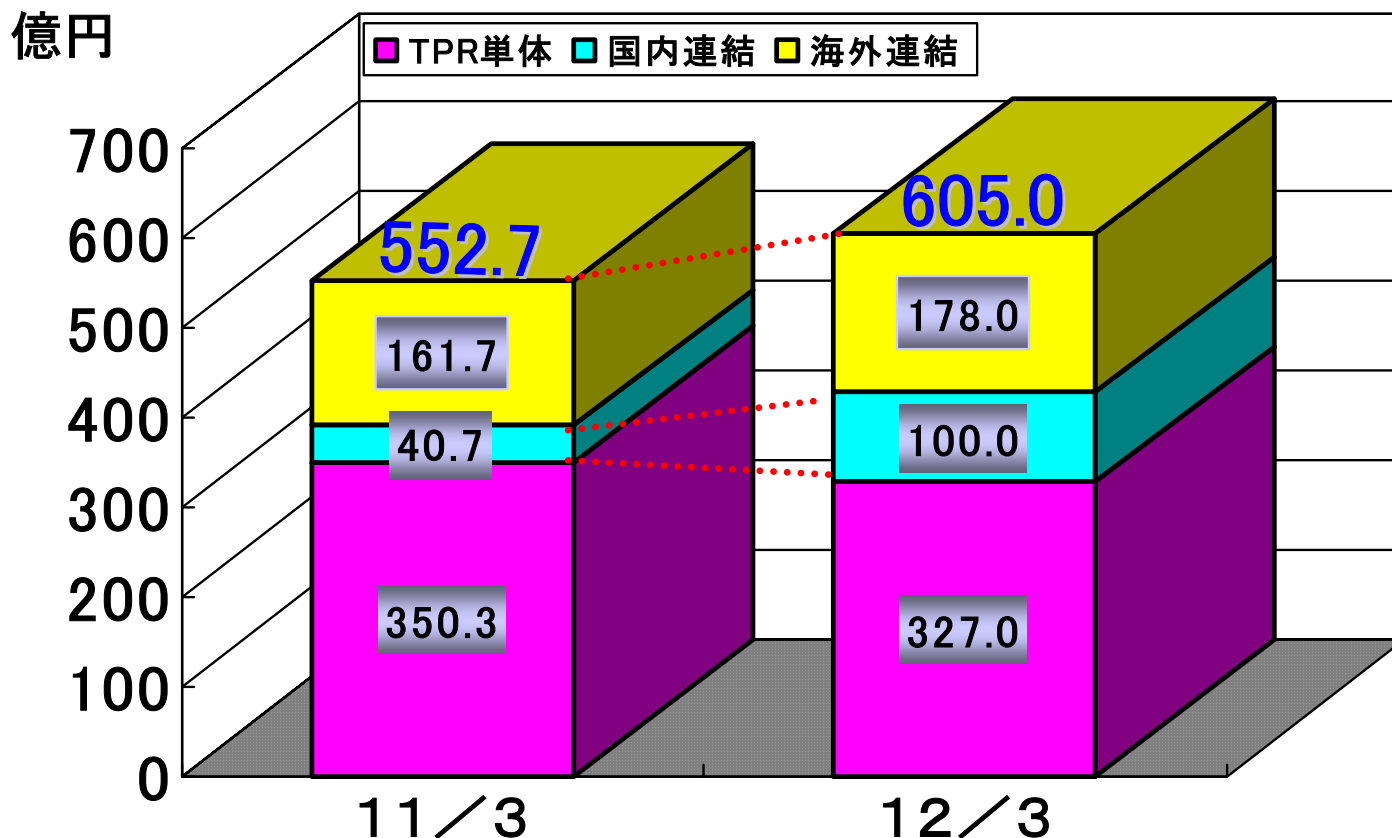
◆ 前年度比 増収・減益

- ◆ 新事業により売上が増加。震災に伴う減収分を海外市場の拡大で補う。
- ◆ 震災による操業度の減少で損益は悪化。

Ⅲ.2.12年3月期業績予想

(連結) 売上高比較

億円



増減率
9.5%

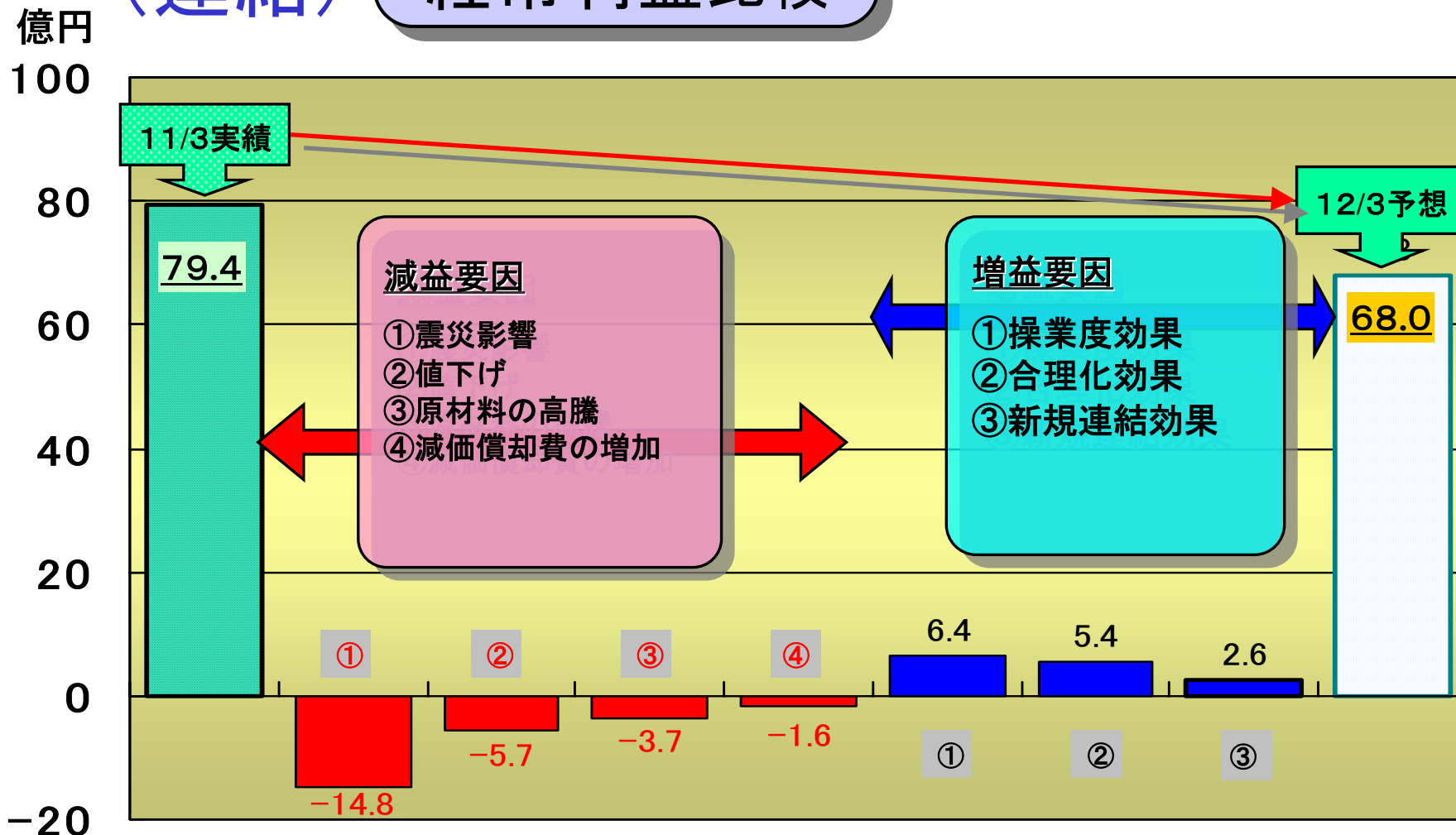
10.1%

145.7%

△6.7%

◆単体の落ち込み分を海外がカバーし、新規連結効果(国内)により全体で9.5%の増収の見込み。

(連結) 経常利益比較



・連結投資計画

(億円)

	リング	ライナ	その他	計	備考
国内	13.9	5.9	8.5	28.3	・合理化投資 ・試験研究開発投資 ・新事業
海外	0.5	12.8	6.4	19.7	・北米:増産、合理化投資 ・アジア:増産投資
計	14.4	18.7	14.9	48.0	

- ◆ 北米・アジアの増産対応の投資を積極化する
- ◆ 開発投資(将来のタネ)・合理化投資を積極化する
- ◆ M&A等は別途検討する

・連結キャッシュフロー計画

(億円)

	1 2 / 3
営業活動によるCF	77.6
投資活動によるCF	△68.6
財務活動によるCF	△35.0
現預金増加額	△25.0
現金及び現金同等物 期末残高	80.0



【営業活動CF内訳】

・税引前当期純利益	70
・減価償却費	46
・持分法投資利益	△13
・法人税等の支払額	△11
・年金拠出・掛金	△8
・運転資金の増減他	△7

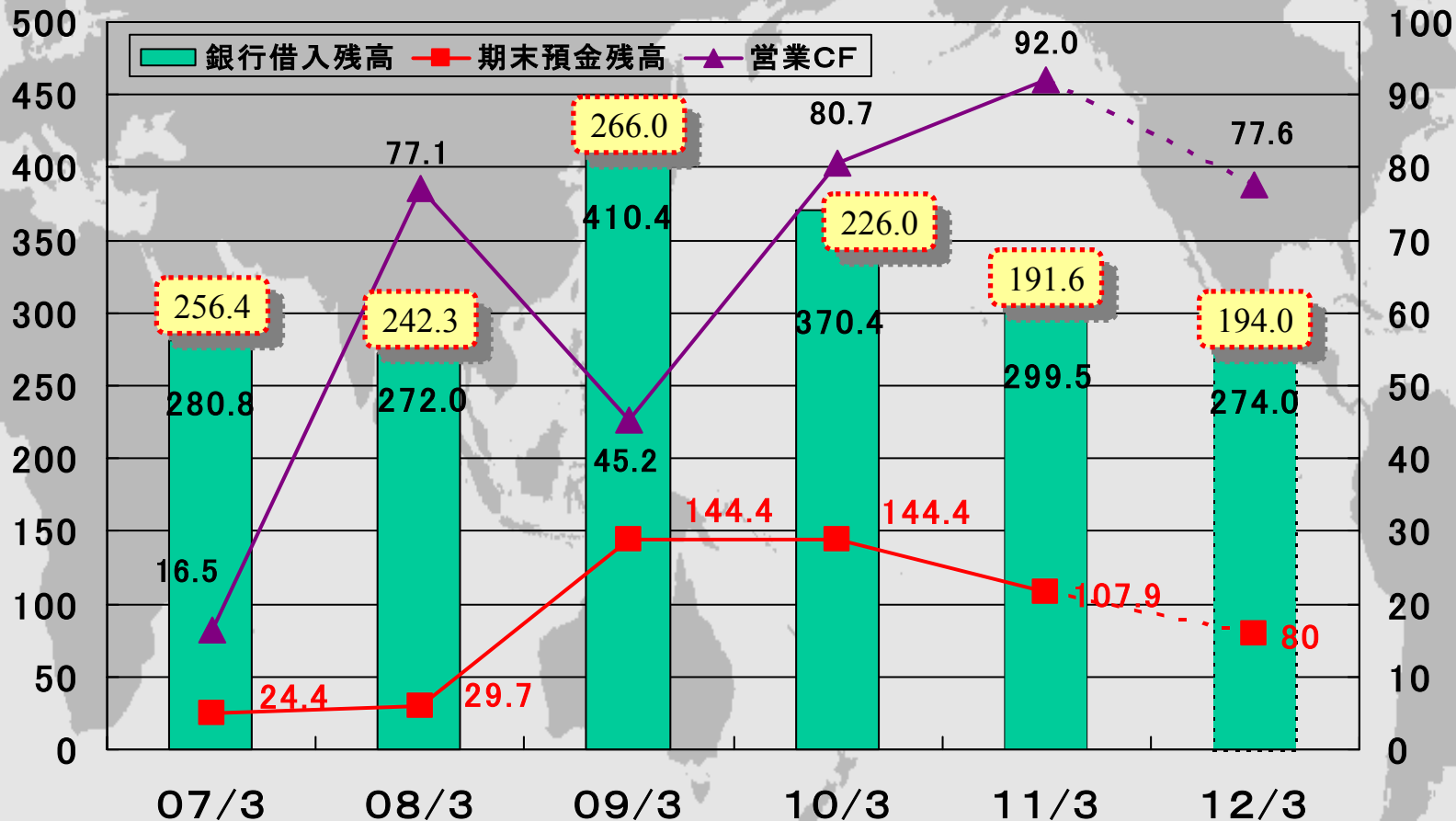


【財務活動CF内訳】

・借入金 の増減他	△35
--------------	-----

借入残高・預金残高推移

(億円)



◆実質借入金残高は200億円以下とリーマンショック前より改善している

◆目指す姿・スローガン

企業理念

わたくしたちは、動力機構の高度化を原点として、
無限の可能性に挑戦し、
優れた技術と価値ある商品の世界への提供を通じて、
クリーンで、クオリティの高い地球社会の実現に貢献します。

経営姿勢

行動指針

行動規範

11中計 目指す姿

技術力(Technology)・情熱(Passion)・信頼(Reliance)をもって、
環境技術を極め 世界市場で、勝ち抜くTPRグループの実現
～世界一よいものを、世界一早く、安くつくろう～

中計スローガン ～変革と挑戦 **Change & Challenge**～

◆スローガンに込めたもの

変革 (Change)

環境先進企業

真のグローバル企業

最高品質企業

挑戦 (Challenge)

- ・エコカー世界最速普及プランに対応
(オンリーワン技術)
- ・非パワトレ事業の拡大
(焼結、アルミ、樹脂、ゴム、キャパシタ)

- ・世界最適生産、最適調達
(技術・コスト・品質同等性)
- ・中国事業の拡大
- ・グローバル人材の育成
- ・マネジメント力の強化、国際税制、
為替変動対応強化

- ・最高品質チャレンジ活動の展開
- ・TPR21パートII活動、
最高業務品質の取り組み

IV.11 中期経営計画

11年度の経営課題

グローバルな事業拡大
(よいものをより多く)

- ①新興国を中心とした成長市場での拡販
- ②既存製品のオンリーワン技術の開発
- ③ゴム・樹脂事業の推進、拡大
- ④軽量化をキーワードとした応用技術製品の開発と商品化

グローバルな事業革新
(よいものをより安く)

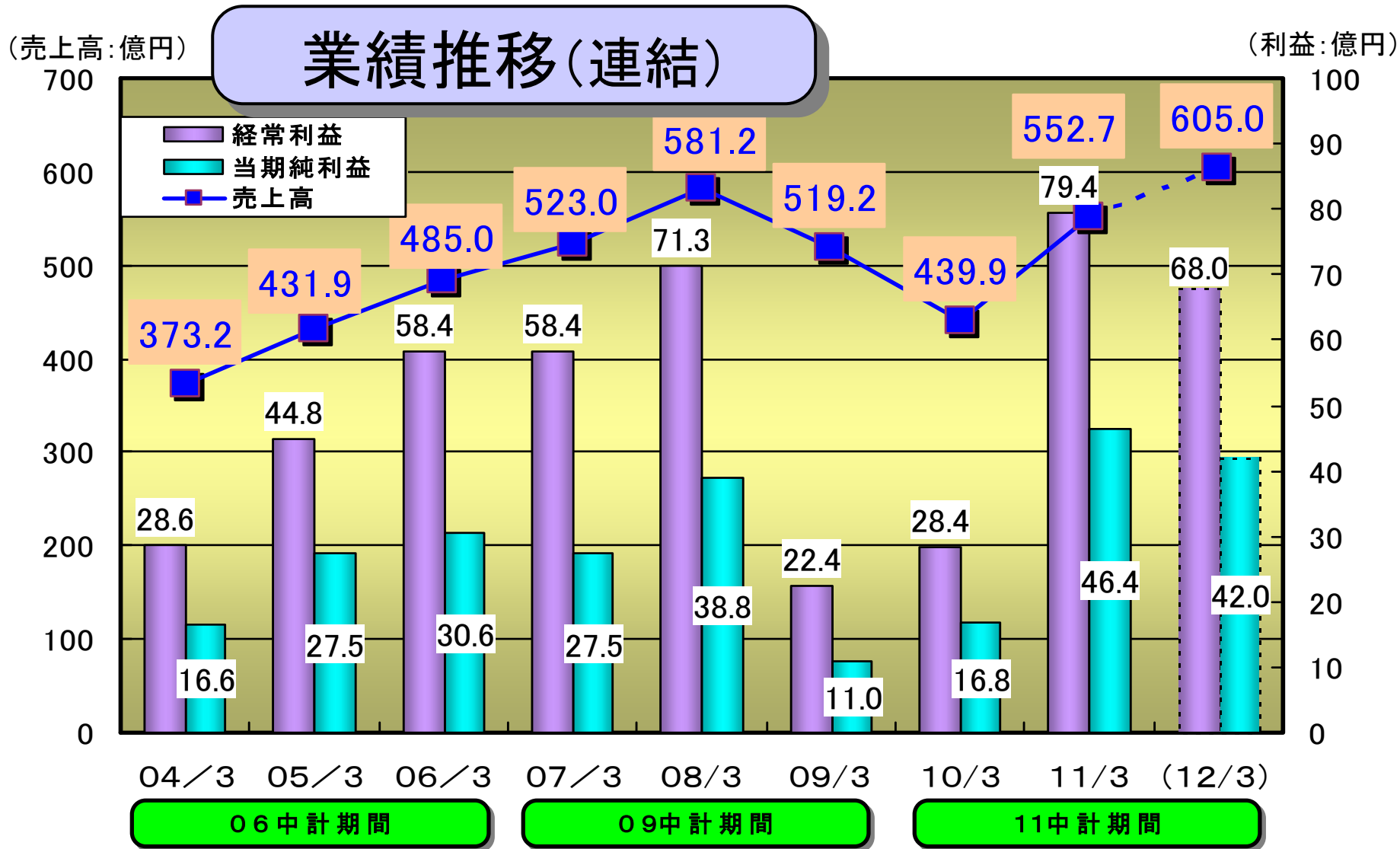
- ⑤新興国のコストに負けない革新的ラインの進化
- ⑥ものづくり技術の改善指導強化
- ⑦グローバル拠点との連携による最適調達の強化・推進

最高品質チャレンジ活動による
グループ経営体制の強化

- ⑧最高品質チャレンジ活動による業務革新
- ⑨グローバルな事業を支える人づくり・人材確保
- ⑩グローバル経営を支えるマザー機能、管理体制の強化
- ⑪グループ全拠点のCSR活動の定着と推進

グローバルマネジメント体制の構築

IV.11 中期経営計画

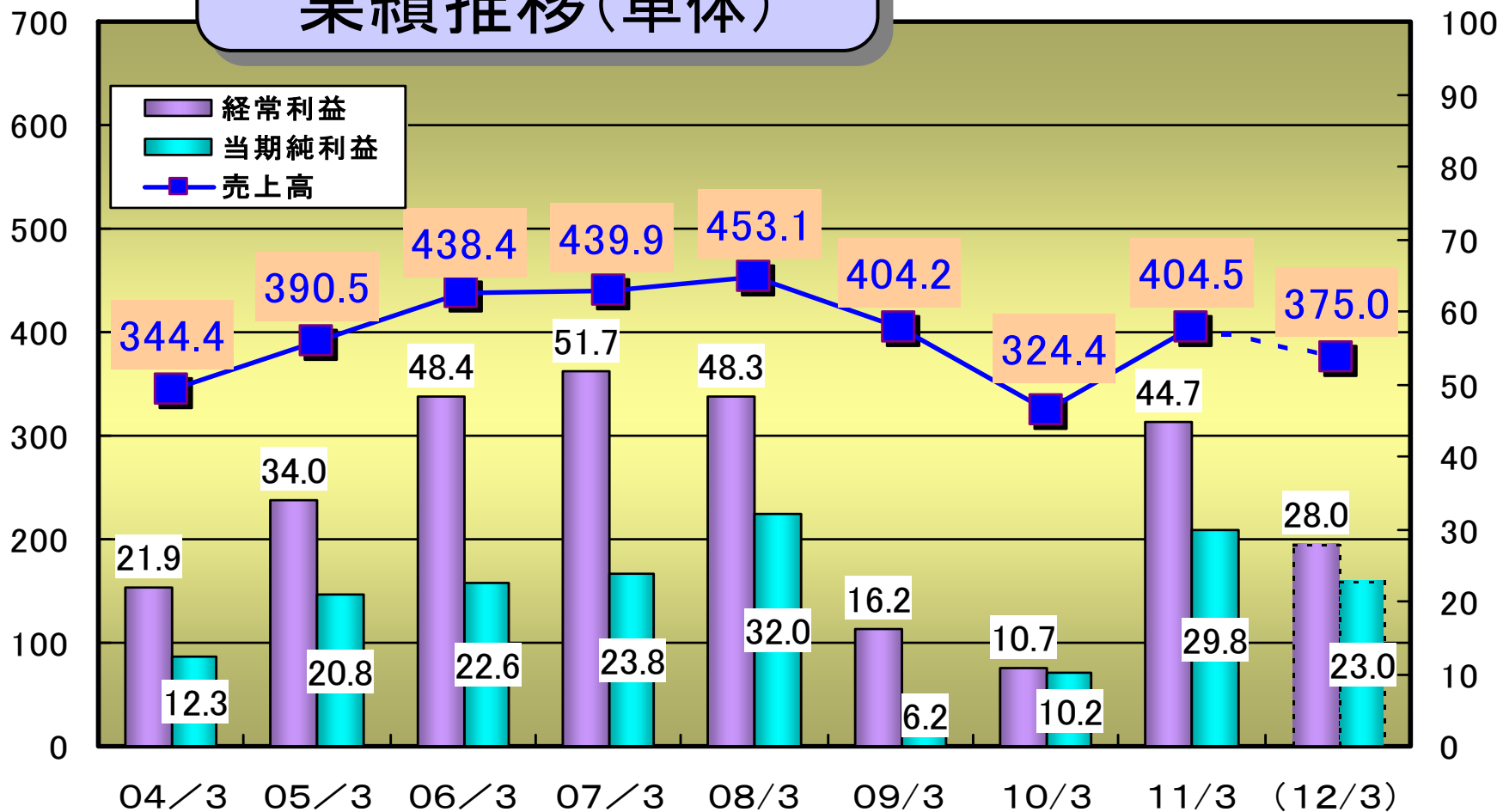


IV.11 中期経営計画

(売上高:億円)

(利益:億円)

業績推移(単体)



06中計期間

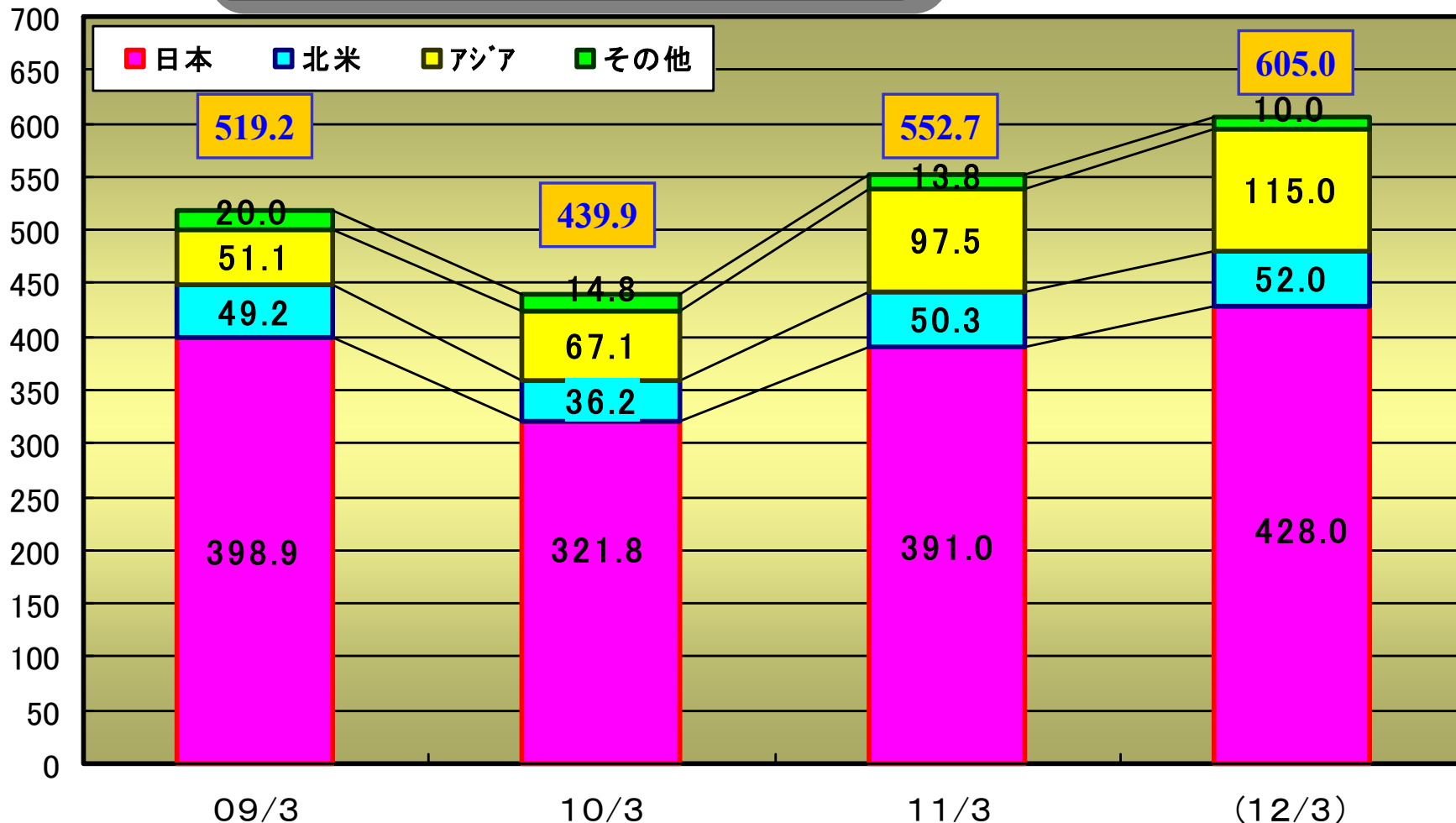
09中計期間

11中計期間

IV.11 中期経営計画

(売上高:億円)

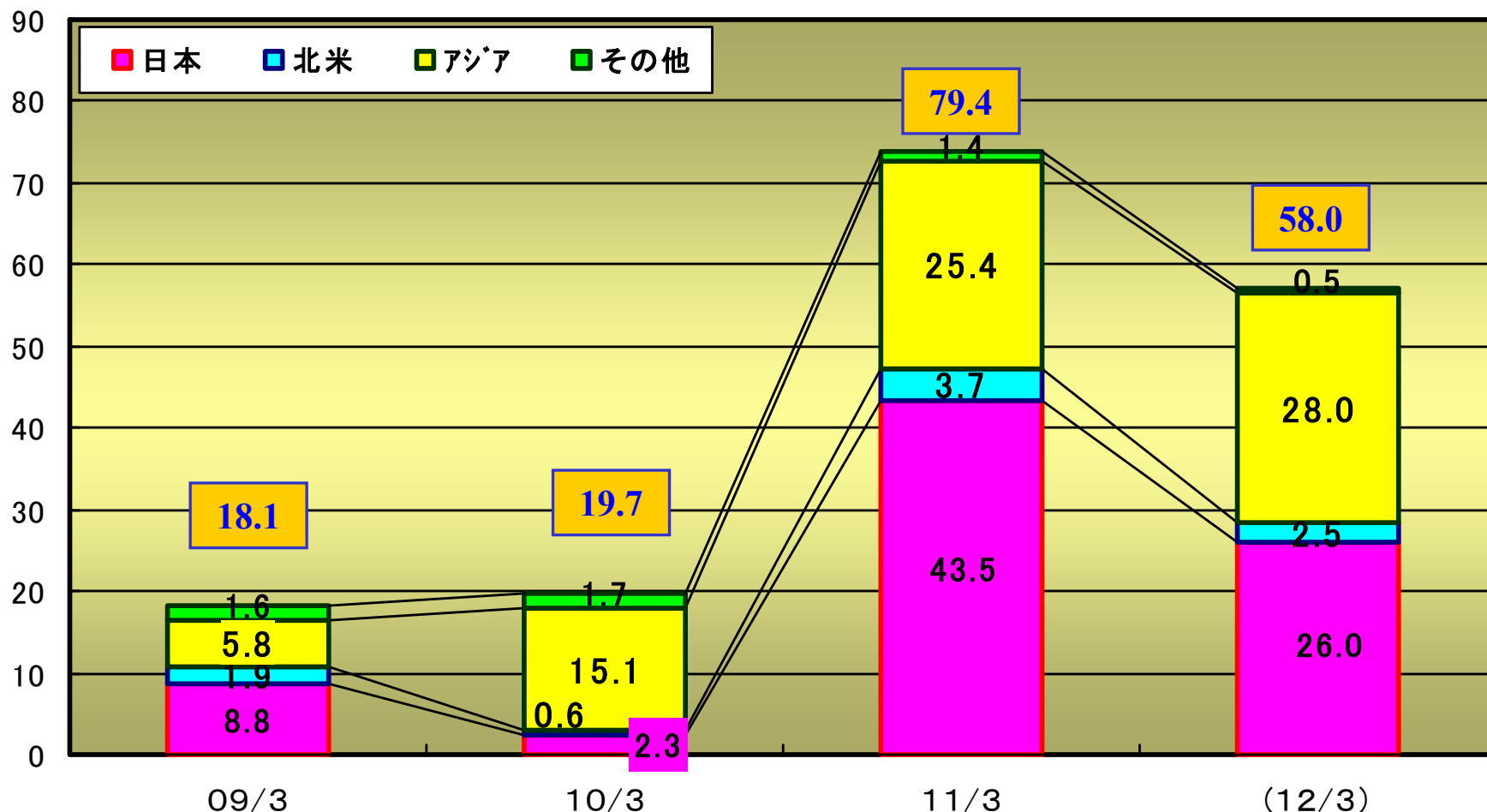
地域別売上推移(連結)



IV.11 中期経営計画

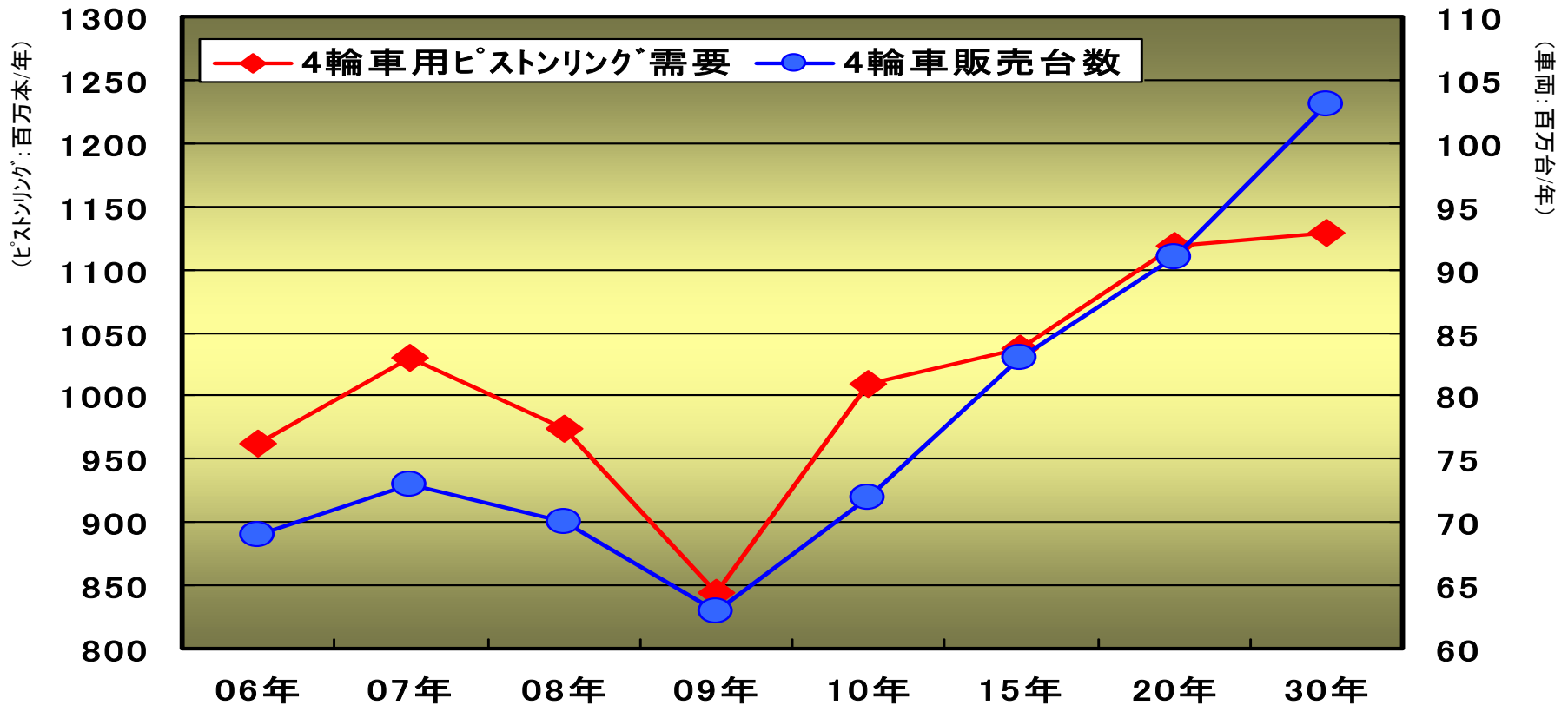
(売上高:億円)

地域別営業利益推移(連結)



IV.長期展望

世界4輪車販売予測とピストンリング需要予測

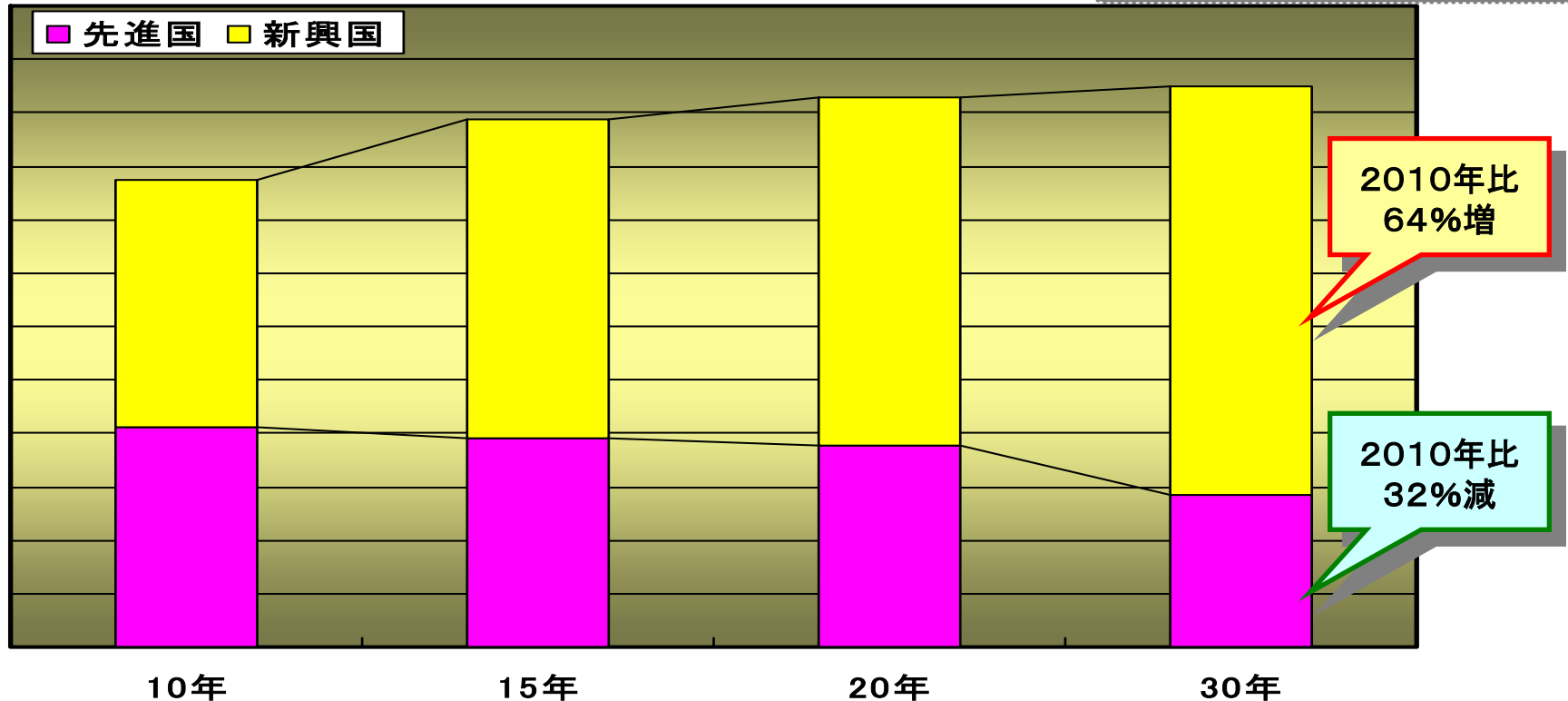


◆ 新興国を中心に世界販売台数は拡大し2030年に1億台を超えると想定する。

IV. 長期展望

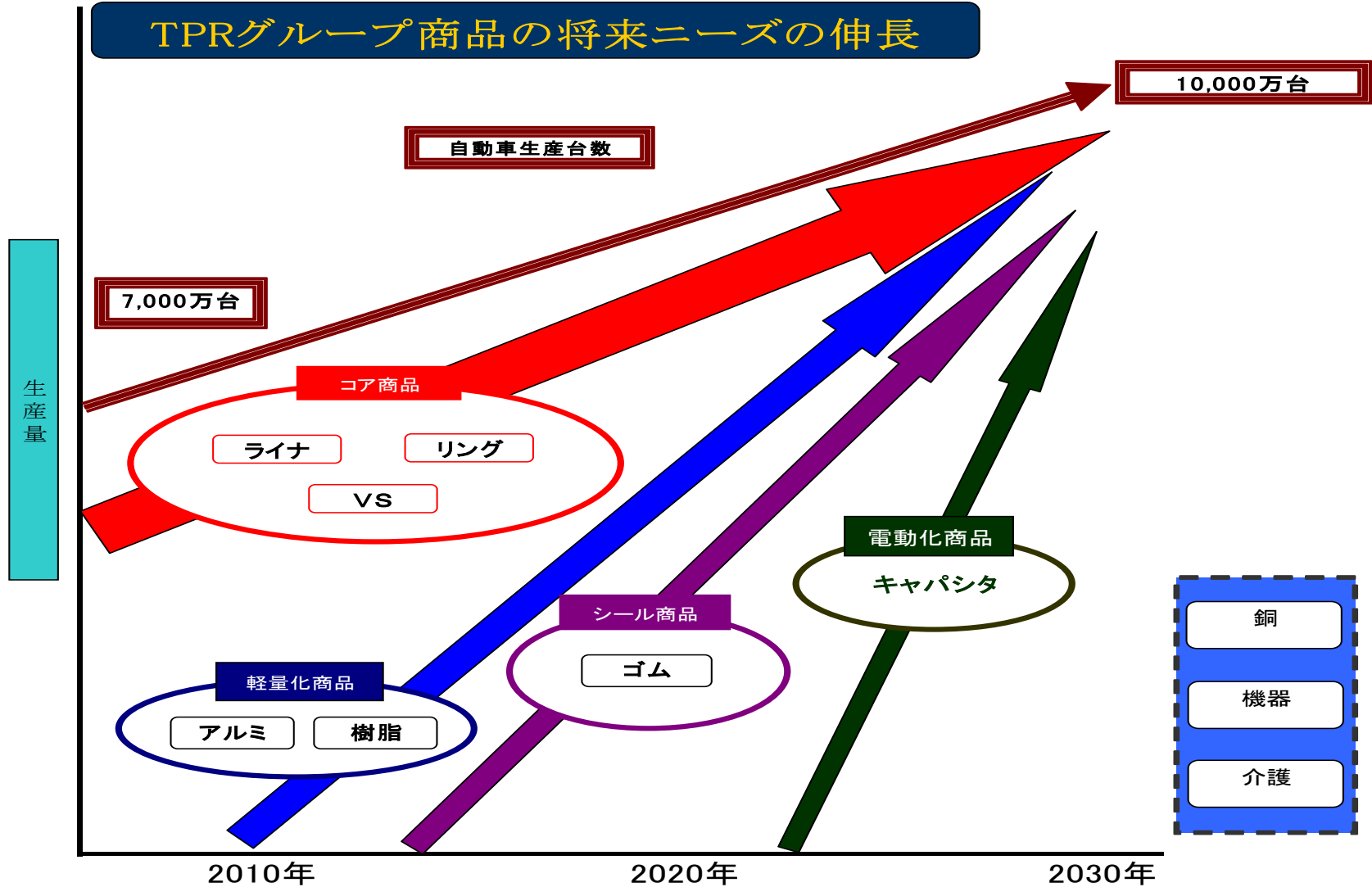
TPRグループ°4輪車向け生産予測 (指数表示)

<前提> 2010年の日本の生産を基準に各拠点の生産量を指数化。シェアは現状維持で試算。



- ◆ TPR世界生産はシェアが横バイとしてもグローバル生産量は拡大する。
- ◆ 先進国ではHV化・EV化により生産量が減少。新興国では自動車生産の増加により生産量は拡大する。

IV. 長期展望



お知らせ

弊社は2011年10月1日より

TPR株式会社 (TPR CO.,LTD.)

に商号を変更致します。

事業内容が多種多様化してきました現状と
未来に向けて新しい事業展開を行い一段と
大きく成長して参ります。

引き続き御愛顧賜ります様、

宜しく御願い申し上げます。

技術力 (Technology) ・

情熱 (Passion) ・

信頼 (Reliance) で

世界一に挑戦し続ける

企業グループを目指して



ご清聴有難うございました

終